

# *Reddy* TURBO TIMER



## 取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、理解された上で正しくお使い下さい。

## はじめに

この度は、グレッディ ターボタイマーをお買上げくださり誠にありがとうございます。  
まず。

この取扱説明書は、ターボタイマーを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにお使いになられた経験をお持ちの方にも、知識や経験を再認識する上でお役に立つものと考えております。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際にお使い下さいますようお願い申し上げます。

また、この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるように車内に保管されることをお勧め致します。

### ◆お客様と製品とのかかわり合い◆

### 必ずお読み下さい

車とその取り扱い方法は、各自動車メーカーの、お客様に対しての安全と快適な生活に関する、不断の研究開発の結果として生み出されたものです。

弊社の製品は、このような車に、更なる性能や利便性を付加することが出来ると考えております。

弊社もまた、お客様に製品を安全にかつ快適にお使い頂くために、不断の努力をしておりますが、製品の持つ特性上、その性能や利便性と引き替えに、自動車メーカーの提供する安全が、確保出来なくなる場合があります。その様な場合に必要な、安全に対する配慮と判断は、すべてお客様ご自身の責任でお考え頂くてはなりません。

お客様の車と弊社の製品を、安全にかつ快適にお使い頂くためにも、製品を取り付ける車の取扱説明書を合わせて、よくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。

はじめに	P 1
お客様と製品とのかかわり合い	<b>必ずお読み下さい</b> P 1
1. 安全・取り扱いに関するご注意	<b>必ずお読み下さい</b> P 3～6
2. 部品構成	P 7
3. 本製品の特徴	P 8
4. 取り付け方法	P 9～10
4-1. 車種別専用ハーネス(別売)を使用する配線のしかた	P 11～12
4-2. 車種別専用ハーネスを使用しない配線のしかた	P 13～
4-2-1. キースイッチの配線のしかた	P 14～15
4-3. タイマー本体の取り付け方法	P 16
4-4. 安全回路への配線方法	P 17～
4-4-1. パーキングブレーキへの配線のしかた	P 18
4-4-2. 車速信号への配線のしかた	P 18
4-4-3. アダプター用接続線への接続方法	P 19
4-5. 取り付けの最終仕上げ	<b>必ずお読み下さい</b> P 20
5. 操作方法	P 21～
5-1. 各部の名称	P 21～22
5-2. 作動チェックのしかた	P 23～
5-2-1. 基本動作の作動チェック	P 24
5-2-2. パーキングブレーキ安全回路の作動チェック	P 25
5-2-3. 車速信号安全回路の作動チェック	P 26
5-3. 基本的な動作の流れ	P 27
5-4. 設定時間の切替え方法	P 28
5-5. 設定時間の変更方法	P 29
5-6. 設定時間の記憶方法	P 30
5-7. サウンドのON/OFF切替え方法	P 31～32
6. トラブルシューティング	P 33～34
7. アフターサービスについて	P 35
8. 車種別コンピューター位置図	P 36
9. 車種別車速信号位置図	P 37～

製品を安全にお使い頂くには、正しい取り付けと正しい操作が不可欠です。

この取扱説明書、ならびに、取り付ける車両の取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。

また、この取扱説明書に書かれていない取り扱いをされる場合に必要な、安全に対する配慮は、すべてお客様ご自身の責任でお考え頂くことになります。

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぎ、本製品を安全にお使い頂くために、守って頂きたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。

**⚠ 警告**

もし、お守り頂かないと、**生命の危機**、または**重傷を負う**人身事故につながる恐れのある注意事項です。

**⚠ 注意**

もし、お守り頂かないと、製品だけでなく**自動車や設備の破損・故障**につながる恐れのある注意事項です。

**お願い**

製品を正しくお使い頂くために、**必ず守って頂きたい**注意事項です。

**重要**

製品を正しくお使い頂くために、**知っておいて頂きたい**注意事項です。

**⚠ 警 告**

- ⚠ 取り付け車両を扱う場合は、取り付け車両付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に運転、管理して下さい。自動車は、誤った扱い方をすると、**思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。**
- ⚠ 必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから、停車、駐車して下さい。自動車の排気部分は高温になり、エンジンを動かしたまま枯れ草などの燃えやすい物の上に停車や駐車すると、**火災の危険があります。**
- ⚠ 必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、**一酸化炭素中毒の危険があります。**「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、**新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい。**
- ⚠ 車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車、又は駐車して、休憩や仮眠をとると、**排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。**
- ⚠ 本製品の取り付け・配線作業は、本来、専門の教育を受けた整備士が行うべき作業です。専門外の方が作業されると、**けがや火傷の可能性があり危険です。**
- ⚠ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、**運転の妨げになる可能性があり、大変危険です。**
- ⚠ 事故防止のためにも、安全回路ハーネスを、必ず接続して下さい。タイマー作動中に、誤って車両を発進させると、**事故を起こす可能性があり大変危険です。**
- ⚠ ハンダゴテ・ニッパー等の工具を使用する場合は、工具付属の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項等を守り、正しくお使い下さい。これらの工具は、誤った使い方をすると、**けが、火傷等を引き起こす恐れがあります。**

- ⚠ 作業終了後は必ず、運転席の足元に何も無いことを確認して下さい。運転席の足元に空き缶や使用した工具などがあると、ブレーキペダルの下にはさまり、ブレーキ操作が出来なくなるなどの恐れがあり、大変危険です。
- ⚠ 運転中は絶対にターボタイマーの操作をしないで下さい。  
思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ 車両を発進させる時は、必ず周りに何も無い事を確認して下さい。不用意に発進させると、思わぬ人身、物損の事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ ターボタイマーを取り付けた車両を、他の人に貸し出し、または譲渡する場合は、必ずターボタイマーが取り付けられていることを知らせ、この取扱説明書と保証書も、必ず渡して下さい。

### ⚠ 注 意

- ⚠ 本製品の取り付けには、車両の内外装、および電装系の加工、取り外し等の作業がともないます。当社は、これらの作業による物的損害の責任を負うことは出来ませんので、慎重に作業を進めて下さい。
- ⚠ くれぐれも、誤配線、ショートはさせないで下さい。本製品だけでなく取り付け車両の電装系等まで破損させる恐れがあります。
- ⚠ 誤配線を防ぎ、スムーズ且つ確実な配線作業を行うため、本製品お取り付けの際は、別売の車種別専用ハーネスをご使用下さい。特に、トヨタディーゼルトーボ車での直接配線は車両の破損につながり、大変危険です。
- ⚠ 本製品を絶対に分解しないで下さい。ケース破損や故障の原因となるだけでなく、保証の対象外となります。

### お 願 い

- 本製品でアフターアイドルリングさせる場合は、ヘッドライトスイッチ等のキーを抜いた状態でも機能する装置は、必ずスイッチをOFFにして下さい。

- ・バッテリーのマイナス端子を外すと、メモリー機能を持った時計、オーディオ類、ナビゲーションシステム、および電動シートなど、記憶内容が消去される物があります。作業前に、車両、及び各製品の取扱説明書で確認した上で、作業を始めて下さい。作業終了後、それぞれの取扱説明書にしたがって、設定し直して下さい。
- ・本製品は、精密機器の為、落としたり強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- ・本製品をお買上げ後、7ページのパーツがあることをご確認下さい。
- ・新品をお買上げの時点で、保証書の製品番号とタイマー本体付属の製品番号が異なっている場合は、お手数ですがお買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。
- ・本製品のお手入れの際は、乾いた布で拭いて下さい。汚れのひどい場合には、少量の水をつけ固く絞った布で拭いて下さい。ベンジン・シンナー類を使用すると、ケースや塗装が変質しますので絶対に使用しないで下さい。
- ・本製品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。  
For Sale and Use in Japan Only.
- ・本製品に関するご不明な点などがございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。(住所・電話番号は下記記載。最終ページにも記載。)

## 重 要

- ◆オートライト装着車に本製品を取り付けた場合、この機能は使用できなくなります。
- ◆オートチルトステアリング装着車に本製品を取り付けた場合、この機能は使用できなくなります。

その他、各項目ごとに注意事項を掲載しておりますので、必ずお読み下さい。

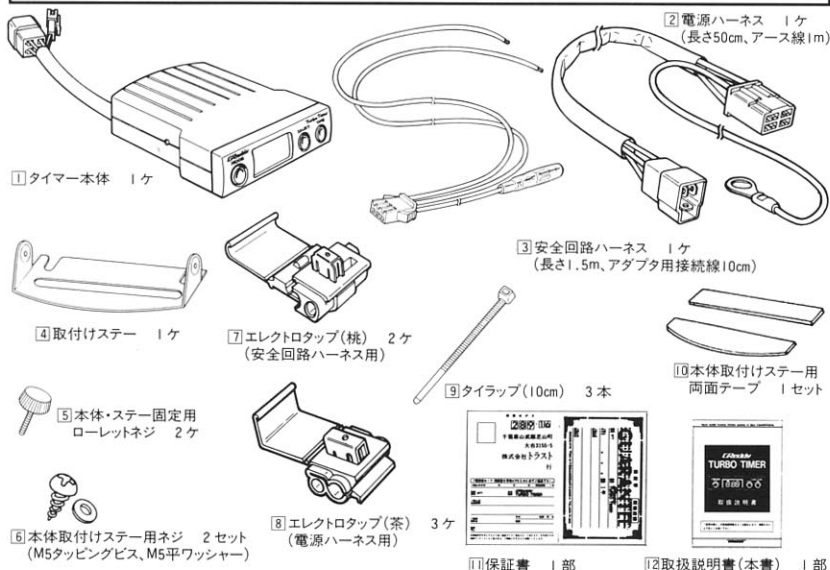
株式会社トラスト 本社

〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番5 TEL.0479(77)3000

## 2. 部品構成

### お 願 い

お買上げ後、次の物がある事をご確認下さい。また、保証書の製品番号とタイマー本体付属の製品番号が、同じであることをご確認下さい。



#### 最低限必要な工具

- ・ プライヤー
- ・ ニッパー
- ・ +, -ドライバー
- ・ 10mmのスパナもしくはレンチ
- ・ テスター (15V以上計れるもの)

#### 確実に取り付ける際に必要な工具

- ・ ハンダゴテ, ハンダ
- ・ キリ、又は、ドリル
- ・ 布, 中性洗剤, 水
- ・ ワニロクリップ付ハーネス
- ・ ビニールテープ

上記部品・個数に相違がある場合は、必ず装着前にお買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。(住所・電話番号は最終ページに記載。)



### 3. 本製品の特徴

- 本製品は12Vバッテリー搭載の国産車に使用できます。
- 10秒から9分59秒まで、10秒単位でアフターアイドル時間を設定できます。
- 2種類のアフターアイドル時間を記憶させる事ができます。
- 二重の安全回路により、ターボタイマーによるアフターアイドルリング中の車両発進による事故を未然に防ぐ事ができます。

#### ★パーキングブレーキによる安全回路★

- ・ターボタイマーによるアフターアイドルリング中に、パーキングブレーキを解除すると、直ちにエンジンを停止させます。
- ・パーキングブレーキを解除したままキーをOFFすると、警告音と表示により、パーキングブレーキが引かれていない事を知らせます。

#### ★車速信号による安全回路★

- ・ターボタイマーによるアフターアイドルリング中に車輪が回転を始めると、エンジンを停止させます。パーキングブレーキとの二重安全システムになっております。

### 重 要

車種により車速信号が出ていない為、「車速信号による安全回路」を接続出来ない場合があります。

### 重 要

#### ◎なぜ安全回路が必要なのか？◎

ターボタイマーによるアフターアイドルリング中、運転手がキーをイグニッションONにしているものと勘違いし、そのまま車を発進させることによる事故を未然に防ぐ為です。

## 4. 取り付け方法

「取り付け前の注意」をよくお読みの上、取り付け作業を始めて下さい。

### ……………取り付け前の注意……………

#### ⚠ 警 告

- ⚠ 本製品の取り付け・配線作業は、本来、専門の教育を受けた整備士が行うべき作業です。専門外の方が作業されると、けがや火傷、また誤配線によるショートなどの可能性があり危険です。
- ⚠ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、運転操作の妨げになる可能性があり、大変危険です。
- ⚠ このターボタイマーは基本的にパーキングブレーキスイッチに接続しなければなりません。事故防止の為に、安全回路ハーネスを必ず接続して下さい。タイマー作動中に誤って車両を発進させると、事故を起こす可能性があり大変危険です。

#### ⚠ 注 意

- ⚠ 配線作業を行う時には、必ずキーシリンダーからキーを抜き、バッテリーのマイナス端子をはずして下さい。配線作業中に電流が流れると、ショートする可能性があり、危険です。
- ⚠ 必ず、配線方法をよくお読みになり理解された上で、配線して下さい。誤配線は、本製品だけでなく取り付け車両の電装系等まで破損させる原因となります。
- ⚠ ハンダ付けにて配線を接続した場所は、必ずビニールテープ等を巻き、絶縁して下さい。
- ⚠ 本体は、湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所やヒーターの吹き出し口、又その近くには取り付けないで下さい。

#### お 願 い

- ▼ 取り付けの際は、車種が限定されますが、別売のターボタイマー車種別専用ハーネスをご使用下さい。  
車種別専用ハーネスの用意されていない車種に取り付けの際は、お買上げになった販売店でご相談下さい。

## 4. 取り付け方法

### 作業の方へお願い

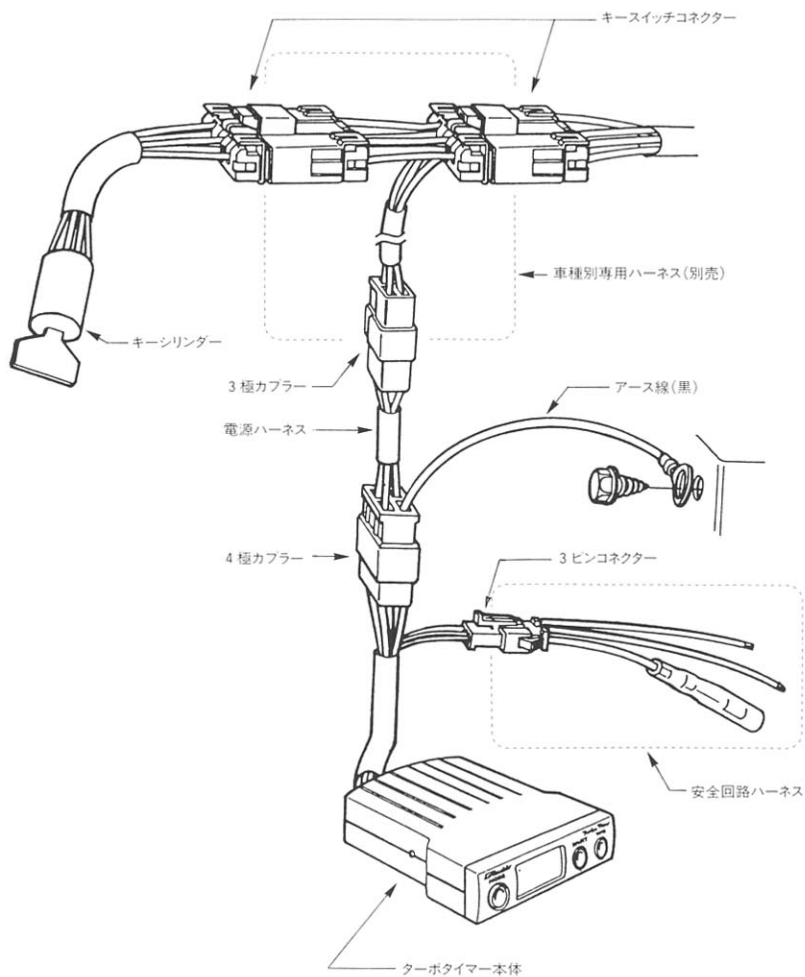
- 取り付け作業が終了しましたら、本取扱説明書は保証書と合わせて、必ずお客様に返却して下さい。

### 使用者へのお願い

- ターボタイマーを取り付けた車両を、他の人に貸し出し、または譲渡する場合は、必ずターボタイマーが取り付けられていることを知らせ、この取扱説明書と保証書も、必ず渡して下さい。

## 4-1. 車種別専用ハーネス(別売)を使用する配線のしかた

### 配線簡略図

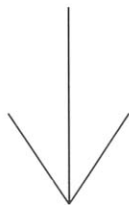


#### 4-1. 車種別専用ハーネス(別売)を使用する配線のしかた

- ①キーシリンダーから出ているコネクタを抜きます。
- ②車種別専用ハーネスを接続します。
- ③電源ハーネスと車種別専用ハーネスを3極カプラーで接続します。
- ④電源ハーネスのアース線(黒線)を車両の金属部分に確実に固定します。

### お 願 い

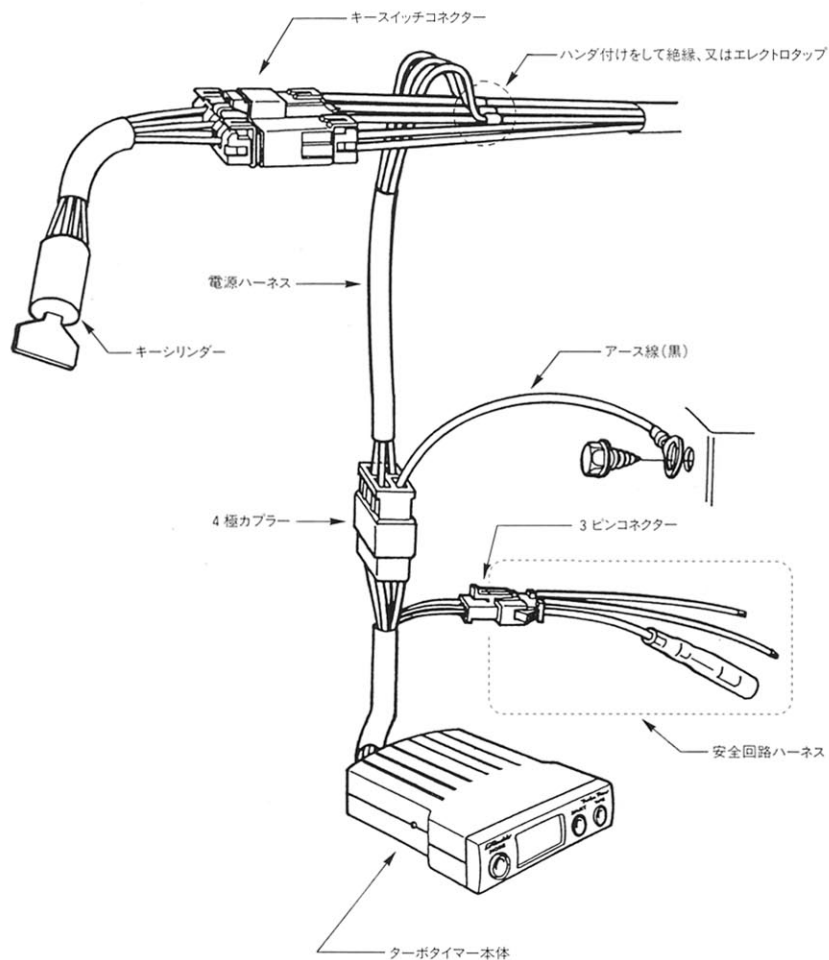
アース不良は、誤作動の原因となりますので、ボディーアースする場合は、必ず車両の未塗装の金属部分に確実に固定して下さい。



16ページへ進む。

## 4-2. 車種別専用ハーネス(別売)を使用しない配線のしかた

配線簡略図



## 4-2-1. キースイッチの配線のしかた

次の注意事項をよくお読みになり、理解された上で、作業を始めて下さい。

### 警告

- 必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、**一酸化炭素中毒の危険があります**。「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、**新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい**。
- 車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車、又は駐車して、休憩や仮眠をとると、**排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります**。

### 注意

- 絶対にショートさせないで下さい。車両の電装系を破損させる恐れがあります。
- 必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してから行ってください。

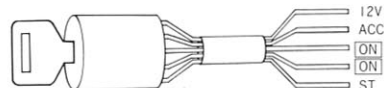
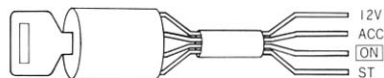
### お願い

出来る限り配線はハンダ付けで確実にを行い、絶縁テープを巻いて下さい。  
なお、付属のエレクトロタップ(茶色)を使って配線する際は、確実に取り付けて下さい。

### 重要

キーシリンダーから出ている配線は通常、12V(常時電源)  
ON(点火系電源)  
ACC(アクセサリ電源)  
ST(スターター電源)

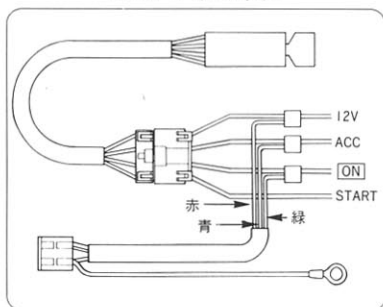
の4系統の配線で構成されています。また、車種によりON配線が2本ある場合があります。



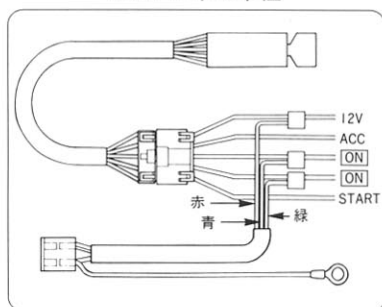
## 4-2-1. キースイッチの配線のしかた

- ①電源ハーネスの3極カプラー側をカプラーの根元で切断します。
- ②下図を参考に、切断した電源ハーネスを接続します。

ONが1本の車種



ONが2本の車種



### ⚠ 注意

ON配線が2つある車種は、STARTERで電圧が低下しない方に緑線、もう一方に青線を接続し、ACCには接続しないで下さい。

- ③電源ハーネスのアース線(黒線)を車両の金属部分に確実に固定します。

### お願い

アース不良は誤作動の原因となりますのでボディーアースする場合は、必ず車両の未塗装の金属部分に確実に固定して下さい。



### 4-3. タイマー本体の取り付け方法

次の注意事項をよくお読みになり、理解された上で、作業を始めて下さい。

#### 警告

- ⚠ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、**運転操作の妨げになる可能性があります、大変危険です。**

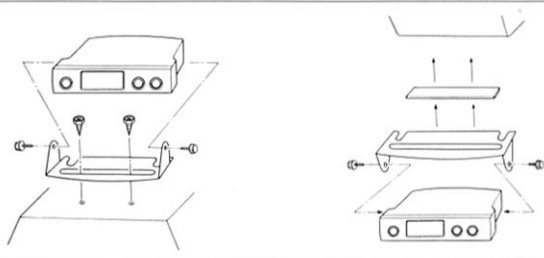
#### 注意

- ⚠ 本体は、湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所やヒーターの吹き出し口、又その近くには取り付けないで下さい。
- ⚠ キリなどを使って穴を開ける際は、カバー内のハーネス等に注意し、穴を開けすぎないようにして下さい。

#### お願い

両面テープを貼る面は、中性洗剤を使って、よごれ、油分をよく拭き取って下さい。

- ① 付属の両面テープとネジで、ステーを取り付けます。  
曲面に取り付ける場合は20ページ参照。
- ② 電源ハーネスと本体を接続します。
- ③ 安全回路ハーネスと、本体を接続します。
- ④ ローレットネジを使って、本体をステーに取り付けます。



「安全回路への配線のしかた」へ進みます。

## 4 - 4. 安全回路への配線方法

次の注意事項をよくお読みになり、理解された上で、作業を始めて下さい。

### 警告

- ⚠ このターボタイマーは基本的にパーキングブレーキスイッチに接続しなければなりません。事故防止のためにも、安全回路ハーネスを必ず接続して下さい。タイマー作動中に誤って車両を発進させると、事故を起こす可能性があり大変危険です。

### 注意

- ⚠ くれぐれも、誤配線、ショートはさせないで下さい。本製品だけでなく取り付け車両の電装系等まで破損させる恐れがあります。
- ⚠ 配線する前に、必ず安全のためキーを抜き、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

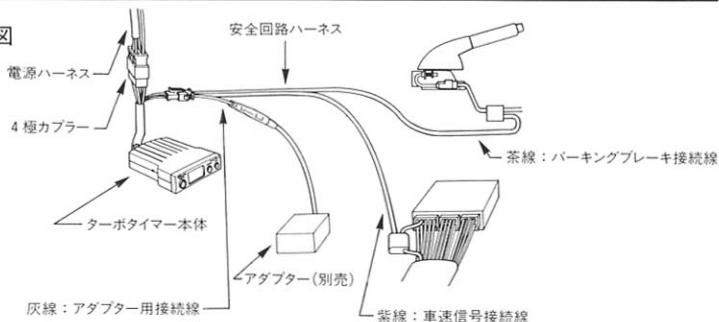
### お願い

出来る限り配線はハンダ付けで確実にを行い、絶縁テープを巻いて下さい。  
なお、付属のエレクトロタップ(桃色)を使って配線する際は、確実に取り付けて下さい。

### 重要

車種により車速信号が出ていない為、接続出来ない場合があります。

配線簡略図



#### 4-4-1. パーキングブレーキへの配線のしかた

- ① パーキングブレーキを取り囲むカバーを外し、パーキングブレーキスイッチから出ている配線を見つけてます。
- ② 配線が**1本の場合**は、スイッチから出ている配線が、  
パーキングブレーキを **引いている時に 0V**  
**解除している時に 12V**となることを確認する。  
配線が**2本以上の場合**は、スイッチから出ている配線の中から、  
パーキングブレーキを **引いている時に 0V**  
**解除している時に 12V**となる配線を見つける。
- ③ 安全回路ハーネスの茶線をセンターコンソール内などを通して、運転の妨げにならないように、パーキングブレーキスイッチまで導きます。
- ④ 見つけた配線に、安全回路ハーネスの茶線を接続します。
- ⑤ カバーを元の通りに取り付けます。

#### 4-4-2. 車速信号への配線のしかた

##### ⚠ 注意

⚠ コンピューターの配線をする際は、車載信号位置図の■の位置をよく確認して下さい。誤配線は、本体誤作動の原因となります。

##### 重 要

車種により車速信号が出ていない為、接続出来ない場合があります。

- ① 37ページからの「車種別車速信号位置図」を参考に、取り付け車両が、車速信号の取り出し可能な車種である事を確認します。
- ② 36ページの「車両別コンピューター位置図」を参考にコンピューターユニットを見つけてます。
- ③ 37ページからの「車種別車速信号位置図」を参考に、カプラーの数、形状、ピン数が同じか確認します。  
カプラー図は、車両ハーネス側からコンピューターユニットに向かって見た図です。
- ④ 車速信号位置図の■の位置から出ている配線に、安全回路ハーネスの紫線を運転のさまたげにならないように、接続します。
- ⑤ 取り外したカバー類を、元の通りに取り付けます。

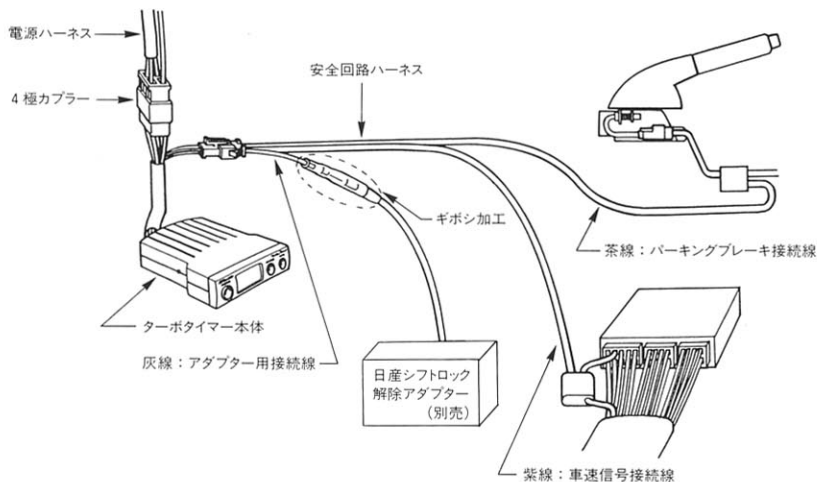
### 4-4-3. アダプター用接続線への接続方法

#### ●シフトロック解除アダプターの接続●

1988年6月以降のシフトロック機能装着のニッサンA/T車では、ターボタイマーを取り付けるとターボタイマーによるアフターアイドル中は、キーが抜けなくなります(R33スカイライン・S14シルビア・W30ラルゴを除く)。これらの車種に対しては、別売りのシフトロック解除アダプターをご使用下さい。

- ①シフトロック解除アダプターを取り付けます。(取り付け方法は、シフトロック解除アダプター付属の取扱説明書をお読み下さい。)
- ②配線簡略図を参考に、シフトロック解除アダプターから出ているギボシ線に安全回路ハーネスの灰線を接続します。

#### 配線簡略図



最終仕上げとして、以下の項目を必ず確認して下さい。

- ◎取り付け配線が、運転操作の妨げにならないように、きちんとまとめられ、固定されているか、もう一度確認して下さい。

### ⚠ 注意

⚠もし、安全回路の配線で、取り付け出来ない配線(車速信号)がある場合は、必ず、配線をコネクタの付け根からカットして下さい。  
そのままにしておくと、本体誤作動の原因となる可能性があります。

- ◎タイマー本体が、運転の妨げにならないように、確実に固定されているか、もう一度確認して下さい。
- ◎本製品の取り付けの際に取り外した、車両側の内装、ハーネス類が、元通りに戻されているか、もう一度確認して下さい。

### ⚠ 警告

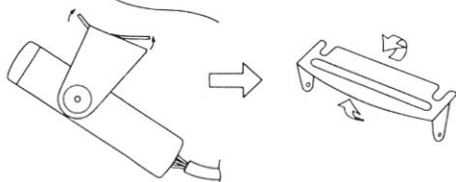
⚠作業終了後は必ず、運転席の足元に何も無いことを確認して下さい。運転席の足元に空き缶や使用した工具などがあると、ブレーキペダルの下にはさまり、ブレーキ操作が出来なくなるなどの恐れがあり、大変危険です。

- ◎バッテリーのマイナス端子を、外れないように、しっかりと取り付け、ボンネットを確実に閉めて下さい。

**以上で、全ての取り付け作業は終了です。**

### 曲面への取り付け方法

曲面に取り付ける場合は、右図のようにステーの1部を曲面に合わせて曲げると、接着力が強くなります。



## 5. 操作方法

### 5-1. 各部の名称



#### POWER (パワー) スイッチ

- キーの位置がONの状態の時、1秒以内で押すと、ターボタイマーの電源をON/OFFできます。
- ターボタイマーによるアフターアイドリング中に1秒以内で押すと、エンジンを停止させる事ができます。この場合、次回エンジンをかけた時、ターボタイマーの電源はONした状態になります。
- ターボタイマーの電源がONのとき、2秒以上押すことで、サウンドのON/OFFを切り替えることができます。

#### 表示部

- 設定時間、カウント残時間を表示します。  
表示単位は以下の通りです。



分 秒

- 数種類の指示文字を表示します。
  - [P-1] 記憶させてある2つのタイマー時間のどちらかが選択された時に表示します。
  - [S-1] パーキングブレーキが解除の状態、ターボタイマーをカウントダウンさせた時に、警告音とともに表示します。
  - [Snd] サウンドのON/OFFを切り替えた時に表示します。
  - [on] サウンドのONを選択した時に表示します。
  - [off] サウンドのOFFを選択した時に表示します。  
ターボタイマーの電源が切れる時に表示します。

## SELECT(セレクト)スイッチ

- ・記憶させてある2つのタイマー時間を切り替える事ができます。  
出荷時基本設定は、P-1が1分00秒  
P-2が3分00秒にセットされています。
- ・2秒以上押すことで、設定したいタイマー時間を記憶させる事ができます。

## TIME(タイム)スイッチ

- ・タイマー設定時間を変更する時に使用します。
- ・1秒以内で押すと10秒ずつ増え、押し続けると1分ずつ、9分59秒まで増やすことができます。
- ・**[P-1]**または、**[P-2]**が表示されている時に、1秒以内で押すと記憶させたそれぞれのタイマー時間を表示出来ます。

詳しくは、それぞれの操作方法の項目を参照して下さい。

## 5-2. 作動チェックのしかた

「作動チェックを行う前の注意」をよくお読みの上、作業を始めて下さい。

### ……………作動チェックを行う前の注意……………

#### 警告

- ⚠️ 取り付け車両を扱う場合は、取り付け車両付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に運転、管理して下さい。自動車は、誤った扱い方をすると**思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。**
- ⚠️ 必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから、停車、駐車して下さい。自動車の排気部分は高温になり、エンジンを動かしたまま枯れ草などの燃えやすい物の上に停車や駐車すると、**火災の危険があります。**
- ⚠️ 必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、**一酸化炭素中毒の危険があります。**「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、**新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい。**
- ⚠️ 車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車または駐車して、休憩や仮眠をとると、**排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。**
- ⚠️ 運転中は絶対にターボタイマーの操作をしないで下さい。**わき見運転は思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。**



## 5-2-1. 基本動作の作動チェック

- ① パーキングブレーキを引き、ギヤをニュートラル (A/TはPレンジ) に入れます。

- ② エンジンを始動させ、ミュージックと共に、デジタル表示部が左右に流れるように表示されているか、確認します。

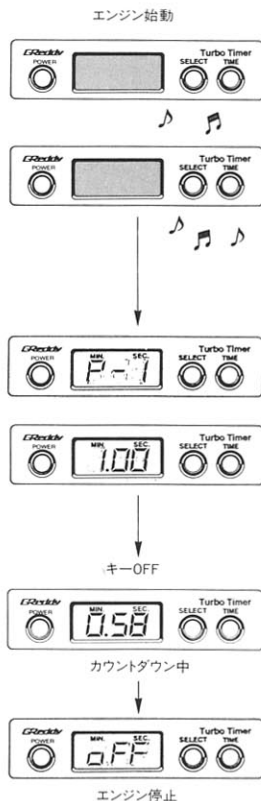
※配線直後や、バッテリー端子取り付け直後にエンジンを始動させると、本体電源はOFFの状態です。

POWERスイッチを1回押し、本体電源をONしてから②の動作を確認して下さい。

- ③ **P-1** と表示され、次に **1.00** と表示されている事を、確認します。

- ④ キーの位置をOFFにして、カウントダウンを始める事を、確認します。

- ⑤ **OFF** となり、表示が消え、エンジンが停止する事を確認します。



## 5-2-2. パーキングブレーキ安全回路の作動チェック

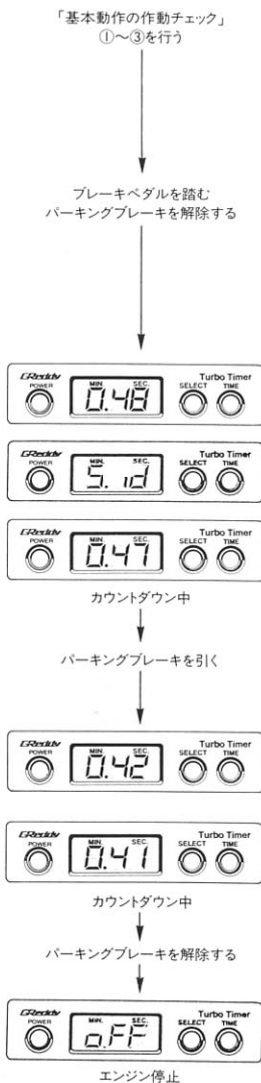
①「5-2-1. 基本動作の作動チェック」の①～③までを行います。

②車両が動き出さないように、しっかりとブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキを解除します。

③キーの位置をOFFにして、カウントダウン中に「ピピッ」という警告音と共に **5.1d** を表示しながら、カウントダウンを始めることを、確認します。

④パーキングブレーキを引き、**5.1d** の表示が消え、引き続きカウントダウンすることを、確認します。

⑤カウントダウン中にパーキングブレーキを解除して、タイマー電源が切れ、エンジンが停止する事を、確認します。



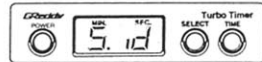
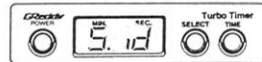
### 5-2-3. 車速信号安全回路の作動チェック

## 警告

⚠ 車両を発進させる時は、必ず周りに何も無い事を確認して下さい。  
不用意に発進させると、**思わぬ人身、物損の事故等を引き起こす恐れがあります。**

- ①ブレーキペダルをしっかりと踏み、パーキングブレーキを解除します。
- ②「5-2-1. 基本動作の作動チェック」の①～④までを行い、カウントダウン中に「ピピッ」という警告音と共に、**5.1d** を表示しながらカウントダウンすることを確認します。

ブレーキペダルを踏む  
パーキングブレーキを解除する



カウントダウン中

車両発進



エンジン停止

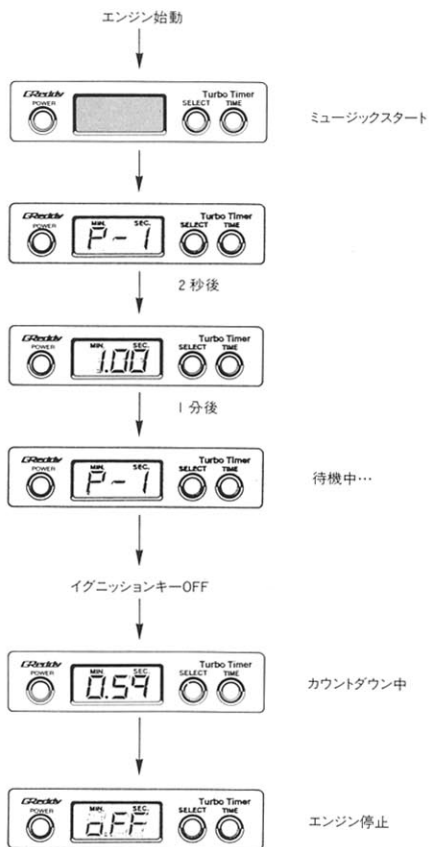
- ③ギヤを入れ車両を発進させた時、タイマー電源が切れ、エンジンが停止する事を確認します。

以上ですべての作動チェックは終了です。

もし、電源が入らなかったり、安全回路が作動しない場合には、配線、エレクトロタップ等をもう一度確認した上で、弊社までご連絡下さい。

(住所、電話番号は最終ページに記載)

### 5-3. 基本的な動作の流れ



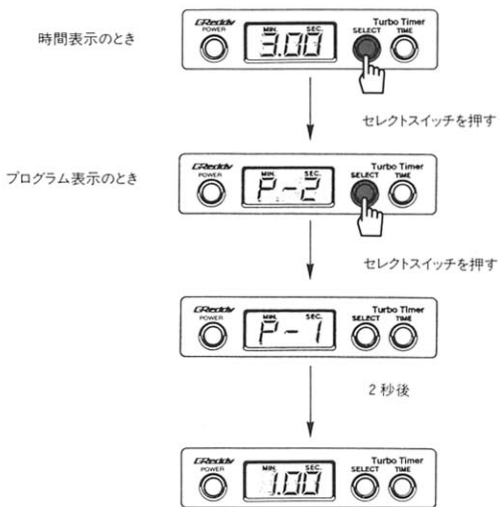
## 5-4. 設定時間の切替え方法

SELECTスイッチを押すことで、2種類の設定時間を切り替えることが出来ます。

出荷時設定時間：P-1 → 1分

P-2 → 3分

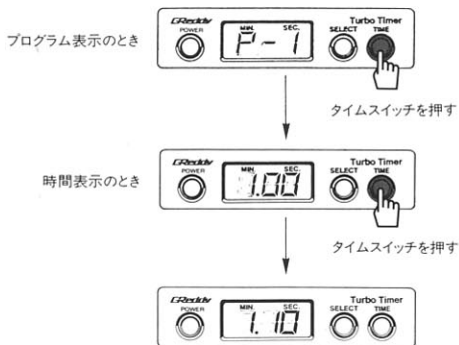
- ・表示部が、時間表示の時は、セレクトスイッチを1秒以内で押すと、その時間を記憶させてあるプログラムナンバーを表示します。
- ・もう1回、セレクトスイッチを1秒以内で押すと、他方のプログラムナンバーに切り替わり、2秒後に、切り替わったプログラムナンバーに記憶させてある設定時間を表示します。



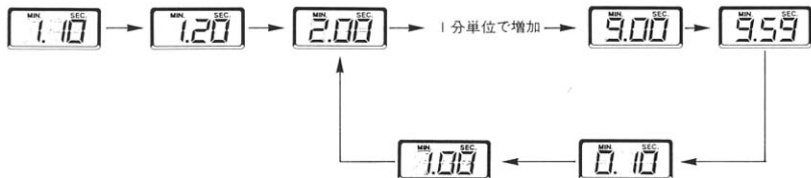
## 5-5. 設定時間の変更方法

TIMEスイッチを押すことで、設定時間を変更出来ます。

- 表示部が、プログラム表示の時は、タイムスイッチを1秒以内で押すと、そのプログラムナンバーに記憶させてある設定時間を表示します。
- 表示部が、時間表示の時は、タイムスイッチを1秒以内で押すと、設定時間が10秒ずつ増えます。



- 表示部が、時間表示の時に、タイムスイッチを押し続けると、設定時間が1分ずつ増えます。



## 5-6. 設定時間の記憶方法

SELECTスイッチを押し続けることで、設定時間を記憶出来ます。

- ①SELECTスイッチで「P-1」又は「P-2」の変更したい方を選択します。(28ページ「5-4. 設定時間の切替え方法」を参照。)



2秒後

「P-1」、「P-2」を選択



- ②TIMEスイッチで希望の設定時間を設定します。(29ページの「5-5. 設定時間の変更方法」を参照。)



希望の時間を設定

- ③SELECTスイッチを約2秒間押し続けます。「ピーッ」と音がしたら記憶完了です。次回からは、記憶させた設定時間で起動します。



2秒以上押す

### — お 願 い —

もし、記憶させた設定時間で起動しない場合は、確実に常時電源が取られているかも一度確認して下さい。

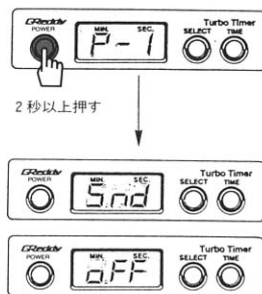
## 5-7. サウンドのON/OFF切替え方法

ターボタイマーの電源が入っている時に、POWERスイッチを押し続けることで、サウンドのON/OFFを切り替えることができます。

- OFF出来るサウンドは、
- ・ オープニングミュージック
  - ・ カウントダウン開始音
  - ・ パワースイッチによるタイマー電源OFFの音

①電源が入っていることを確認します。

②POWERスイッチを2秒以上押し続けます。



③「ピーーツ」という音とともに、サウンドのON/OFFが切り替わります。

### — お 願 い —

タイマーの電源がOFFの状態では、パワースイッチを押し続けると、誤作動の原因となります。誤って押し続け、誤作動を起こすと、配線作業を最初からやり直さなければなりませんので、絶対に行わないで下さい。




## 5-7. サウンドのON/OFF切替え方法

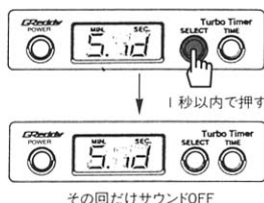
★パーキングブレーキ安全回路作動時の、サウンドのON/OFF切り替え★


### 警告

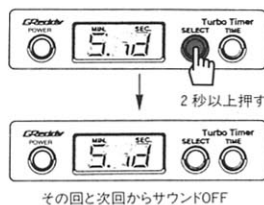
▲ パーキングブレーキ安全回路のサウンドは、安全の為にも、非常の場合以外は必ずONの状態にしておいて下さい。


必ず、以下の①～③の順番で操作して下さい。

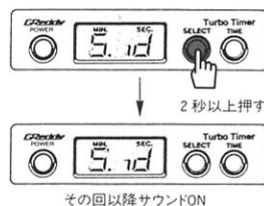
- ①パーキングブレーキ安全回路作動時(  )  
が点滅時に、SELECTスイッチを1秒以内で  
押すと、その回だけサウンドOFFとなります。  
次回エンジンをかけた時は、サウンドONの状  
態で始まります。



- ②パーキングブレーキ安全回路作動時(  )  
が点滅時に、SELECTスイッチを2秒以上で  
押すと、“ピピッ”と、音がして、サウンドOFF  
の状態となります。  
次回からは、サウンドOFFの状態になります。



- ③再びサウンドONの状態にしたい時は、   
が点滅時に、SELECTスイッチを2秒以上で押  
すと、サウンドONの状態となります。  
次回からは、サウンドONの状態となります。



## 6. 故障かな?と思ったら… (トラブルシューティング)

以下の表を参考に、もう一度、確認して下さい。

症 状	考えられる原因	対 処 方 法
①電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源ハーネスの4極、又は3極カプラーが確実に入っていない。</li> <li>・アース線(黒線)が、ボディー未塗装の金属部以外で止められている。</li> <li>・アース線とボディーパネルの間に、カーペット等がはさまっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソケットの差し込みを確実に行う。</li> <li>・アース線(黒線)がボディー未塗装の金属部に確実に接続されているかを確認。又は、取付場所を別の場所に移し最初から配線をやり直す。</li> </ul>
②キーをOFFした時同時に電源も切れ、エンジンが停止してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・POWERがONされていない。</li> <li>・点火系電源(ON)と常時電源が、反対に取り付けられている。</li> <li>・2本の点火系電源(ON)が反対に取り付けられている。</li> <li>・エレクトロタップが確実に取り付けられていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・POWERをONする。</li> <li>・点火系電源(ON)と常時電源をテスターで調べ直す。</li> <li>・エレクトロタップを取り付け直す。又は、配線同志をハンダ付けする。</li> </ul>
③電源は入るが、突然、電源が切れてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アース不完全による電源OFF。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①の対処方法を参照。</li> </ul>
④カウントダウン中に電源が切れ、エンジンが止まってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アース不完全による電源OFF。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①の対処方法を参照。</li> </ul>

## 6. 故障かな?と思ったら… (トラブルシューティング)

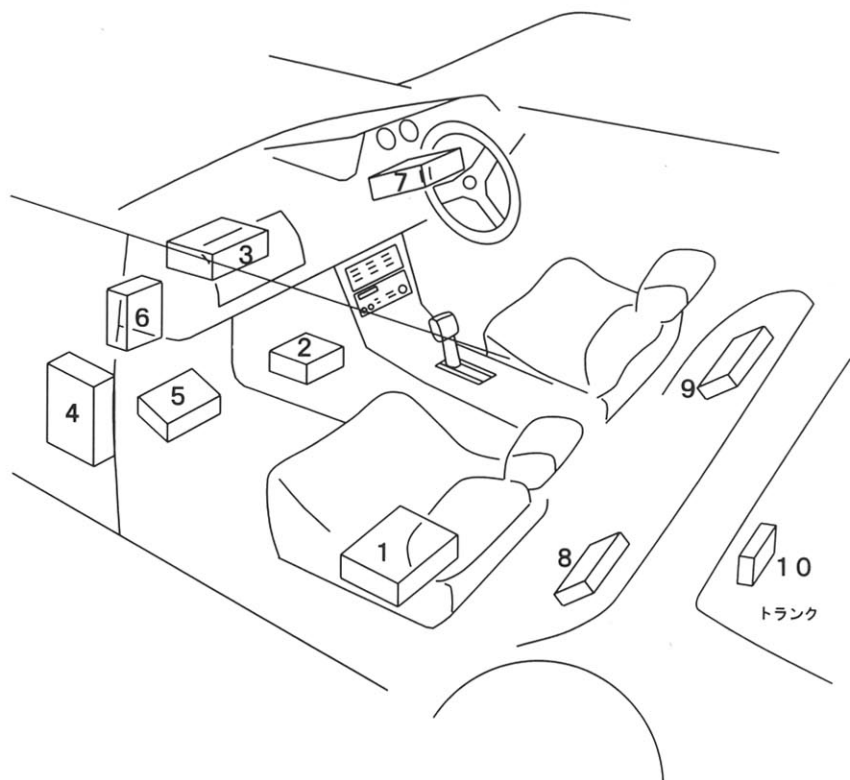
<p>⑤エンジンをかけた時、一時的に電源が切れてしまう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スターターが、回る事による、一時的な電圧降下。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイマーがこの電圧降下を検出する為、一時的に電源が切れますが、使用上は全く問題ありません。</li> </ul>
<p>⑥カウントダウン中にパーキングブレーキを解除しても、タイマーが切れない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全回路ハーネスの茶線を接続する線が違う。</li> <li>・エレクトロタップが、確実に取り付けられていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・17ページを参照し、もう一度配線の確認をする。</li> <li>・エレクトロタップを取り付け直す。又は、配線同志をハンダ付けする。</li> </ul>
<p>⑦カウントダウン中に車を動かしても、タイマーが切れない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全回路ハーネスの青線を接続する線が違う。</li> <li>・エレクトロタップが、確実に取り付けられていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・⑥の対処方法を参照。</li> </ul>
<p>⑧カウントダウン中にキーが抜けない。 (A/T車)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A/Tレンジが[P]に入っていない。</li> <li>・シフトロック解除アダプターが取り付けられていない。</li> <li>・シフトロック解除アダプターに、安全回路ハーネスの灰線が接続されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A/Tレンジを[P]に入れる。</li> <li>・シフトロック解除アダプター（別売り）を取り付ける。</li> <li>・安全回路ハーネスの灰線を、シフトロック解除アダプターに接続する。</li> </ul>

上記以外のトラブルが起きた場合、又は、上記のトラブルで対処できない場合は、弊社までご連絡下さい。(住所、電話番号は、最終ページに記載)

## 7. アフターサービスについて

- ◆本製品について、何かご不明な点がございましたら、弊社までご連絡下さい。
- ◆付属されている保証書は、大切に保管して下さい。
- ◆新品をお買上げの時点で、保証書の製造番号と、タイマー本体の製造番号が異なる場合は、お手数ですが、お買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。
- ◆保証書、タイマー本体の製造番号は、当社の厳密な検査に合格した物であることを証明します。万一、ご購入年月日より1年以内に当社の責任と認められる故障を生じた場合は、保証書とあわせて製品を提示下されば、無償修理を致します。
- ◆保証期間経過後の修理、また、お客様の不注意により、修理が必要になった場合でも、お気軽に弊社までご連絡下さい。

# 車種別コンピューター位置図



# 車種別車速信号位置図

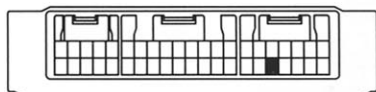
トヨタ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
クラウン	2400	'91.11~	LS130系	2L-THE	T-1	3	
		'89.9~'91.10	LS130系	2L-THE	T-7	4	
			LS130系	2L-T	T-5	4	
ソアラ	3000	'88.8~'90.8	MZ20,21	7M-GTE	T-1	3	
		'86.1~'88.1	MZ20,21	7M-GTE	T-3	3	
	2500	'91.5~	JZ230	1JZ-GTE	T-9	5	
	2000	'88.1~'91.5	GZ20	1G-GTE	T-1	3	
'86.1~'88.1		GZ20	1G-GTE	T-3	3		
アリスト	3000	'91.10~	JZS147	2JZ-GTE	T-10	5	
スープラ	3000	'93.5~	JZA80	2JZ-GTE	T-10	5	
		'88.8~'90.8	MA70	7M-GTE	T-1	3	
		'86.2~'88.8	MA70	7M-GTE	T-3	3	
	2500	'90.8~'93.4	JZA70	1JZ-GTE	T-8	3	
		2000	'88.8~'93.4	GA70	1G-GTE	T-1	3
		'86.2~'88.8	GA70	1G-GTE	T-3	3	
マークII クレスタ チェイサー	2500	'92.11~	JZX90	1JZ-GTE	T-9	2	
		'90.8~'92.10	JZX81	1JZ-GTE	T-8	3	
	2000	'88.8~'92.10	GX81	1G-GTE	T-1	3	
		'84.8~'88.7	GX71	1G-GTE	T-3	3	
	2400	'92.11~	LX90	2L-TE	T-6	2	
		'90.8~'92.10	LX80	2L-T	T-5	3	
'88.8~'90.7		LX80	2L-T	T-4	3		
セリカGT-FOUR	2000	'94.2	ST205	3S-GTE	T-1	2	
		'89.10~'93.9	ST185	3S-GTE	T-1	2	
		'85.8~'89.9	ST165	3S-GTE	T-3	2	
カラーラII ターセル コルサ	1500	'92.7~	NL40	1N-T	T-5	2	
		'86.9~'90.8	EL31	3E-TE	T-1	2	
MR2	2000	'93.10~	SW20	3S-GTE	T-1	10	
		'91.12~'93.9	SW20	3S-GTE	T-1	10	
		'89.10~'91.11	SW20	3S-GTE	T-1	10	
スターレット	1300	'92.1~	EP82	4E-FTE	T-5	2	M/T車
			EP82	4E-FTE	T-6	2	A/T車
		'89.12~'91.12	EP82	4E-FTE	T-5	2	
			EP71	2E-TEL	T-2	2	
ランドクルーザー	3000	'93.5~	KZJ78	1KZ-TE	T-6	3	M/T車
				1KZ-TE	T-1	3	A/T車
	2400	'90.4~'93.4	LJ78,71	2L-TE	T-7	3	
ハイラックスサーフ	3000	'93.8~	KNZ130	1KZ-TE	T-6	4	M/T車
			KNZ130	1KZ-TE	T-1	4	A/T車
	2400	'90.8~'93.7	LN130	2L-TE	T-7	4	
		'89.5~'90.7	LN130	2L-T	T-4	3	
ハイエース (ワゴン)	3000	'93.8~		1KZ-TE	T-6	助手席 後部左壁	
				2L-TE	T-7		助手席 後部左壁
エミーナ ルシーダ	2200	'93.8~		3C-TE	T-1	エンジンルーム	A/T車
				3C-TE	T-6	エンジンルーム	M/T車
				3C-T	T-6	エンジンルーム	A/T車
	'92.1~'93.7		3C-T	T-6	エンジンルーム	M/T車	
			3C-T	T-5	エンジンルーム	M/T車	
ライトエース/タウンエース	2200	'93.8~		3C-T	T-5	助手席 後部左壁	



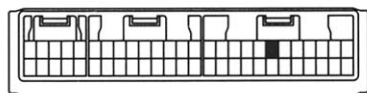
26 P      16 P      22 P  
22 Pカブラ上段左から3番目

T-1



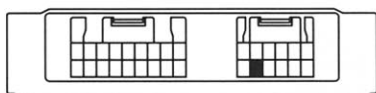
10 P      18 P      14 P  
14 Pカブラ下段左から3番目

T-2



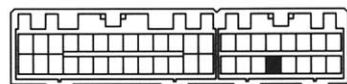
10 P      18 P      24 P  
24 Pカブラ上段左から6番目

T-3



18 P      12 P  
12 Pカブラ下段左から2番目

T-4



26 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から4番目

T-5



26 P      16 P      12 P  
12 Pカブラ下段左から2番目

T-6



26 P      16 P      12 P  
12 Pカブラ上段左から2番目

T-7



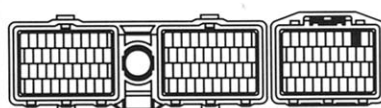
26 P      16 P      12 P      22 P  
22 Pカブラ上段左から4番目

T-8



34 P      22 P      16 P      28 P  
28 Pカブラ上から2段目左から2番目

T-9



40 P      40 P      40 P  
40 Pカブラ上から1段目右から2番目

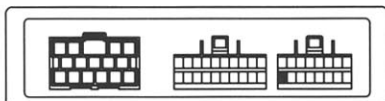
T-10

# 車種別車速信号位置図

ニッサン

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
シーマ	3000	'91. 8~	Y32	VG30DET	N-3	4	
		'89. 8~'91. 7	Y31	VG30DET	N-3	4	マイナー後
		'88. 1~'89. 7	Y31	VG30DET	N-4	4	マイナー前
セドリック/グロリア	3000	'91. 6~	Y32	VG30DET	N-3	4	
		'89. 6~'91. 5	Y31	VG30ET	N-3	4	マイナー後
		'87. 6~'89. 5	Y31	VG30ET	N-4	4	マイナー前
		'85. 7~'87. 5	Y30	VG30ET	N-5	4	マイナー後
		'83. 6~'85. 6	Y30	VG30ET	N-1	4	マイナー前
		'89. 6~'91. 5	Y31	VG20DET	N-3	4	マイナー後
	2000	'87. 6~'89. 5	Y31	VG20DET	N-4	4	マイナー前
		'85. 7~'87. 5	Y30	VG20ET	N-5	4	マイナー後
フェアレディZ	3000	'89. 7~	Z32	VG30DETT	N-3	5	
		'86. 10~'89. 6	Z31	VG30ET	N-5	4	マイナー後
		'83. 9~'86. 9	Z31	VG30ET	N-1	4	マイナー前
		'86. 10~'89. 6	PZ31	RB20DET	N-5	4	マイナー後
		'83. 9~'86. 9	Z31	VG20ET	N-1	4	マイナー前
レバード	3000	'86. 2~'92. 6	UF31	VG30DET	N-1	4	
	2000	'86. 2~'92. 6	GF31	VG20DET	N-1	4	
ローレル	2500	'93. 1~	C34	RB25DET	N-3	4	
	2000	'88. 12~'92. 12	HC33	RB20DET	N-3	4	
		'84. 10~'88. 11	GC32	VG20ET	N-1	4	
セフィーロ	2000	'90. 8~	A31	RB20DET	N-3	4	マイナー後
		'88. 8~'90. 7	A31	RB20DET	N-3	4	マイナー前
スカイライン	2600	'95. 1~	BCNR33	RB26DETT	N-3	4	
		'89. 8~'94. 12	BNR32	RB26DETT	N-3	4	
	2500	'93. 8~	ECR33	RB25DET	N-3	4	
		'89. 5~	HCR32	RB20DET	N-3	4	
	2000	'87. 9~'89. 5	HR31	RB20DET	N-5	4	マイナー後
			HR31	RB20ET	N-5	4	マイナー後
		'85. 8~'87. 8	HR31	RB20DET	N-5	4	マイナー前
			HR31	RB20ET	N-5	4	マイナー前
	'83. 8~'85. 7	R30	FJ20ET	N-1	4		
ブルーバード	2000	'91. 9~	U13	SR20DET	N-7	2	
		'89. 10~'91. 8	U12	SR20DET	N-7	2	
		'84. 11~'89. 9	PU11	VG20ET	N-1	1	
	1800	'87. 9~	U12	CA18DET	N-3	2	
		'85. 12~'87. 8	U11	CA18ET	N-1	1	
シルビア	2000	'93. 10~	S14	SR20DET	N-3	4	
		'91. 1~'93. 9	PS13	SR20DET	N-7	4	
		'83. 8~	US12	FJ20ET	N-1	4	
	1800	'88. 5~'90. 12	S13	CA18DET	N-3	4	
		'86. 2~'88. 4	S12	CA18DET	N-1	4	
			S12	CA18ET	N-1	4	
	'83. 8~'86. 1	S12	CA18ET	N-1	4		
180SX	2000	'91. 1~	RPS13	SR20DET	N-7	4	
	1800	'89. 3~'90. 12	RS13	CA18DET	N-3	4	

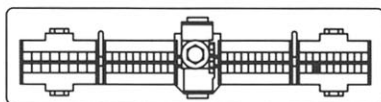




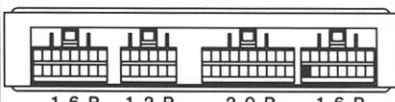
15 P      20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-1



16 P    12 P      20 P      16 P  
16 Pカブラ上段左から1番目      N-2



16 P    20 P      20 P      20 P  
20 Pカブラ下段左から3番目      N-3



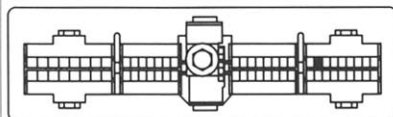
16 P    12 P      20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-4



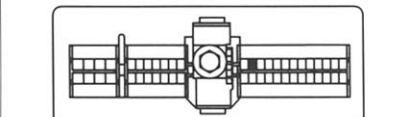
15 P    12 P      20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-5



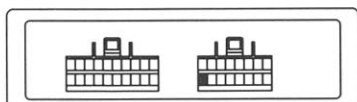
15 P      20 P  
20 Pカブラ上段左から5番目      N-6



16 P    14 P      16 P      18 P  
18 Pカブラ上段左から2番目      N-7



8 P    14 P      26 P  
26 Pカブラ上段左から2番目      N-8

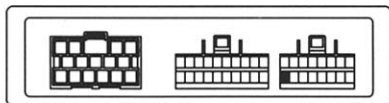


20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-9

# 車種別車速信号位置図

## ニッサン

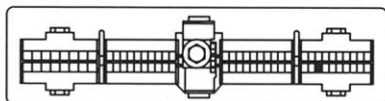
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
アベニール	2000	'93. 1～	W10	CD20T	N- 8	2	
バルサー	2000	'90. 8～	RNN14	SR20DET	N- 7	2	
	1500		N12	E15ET	N- 1	1	
ラングレー	1500		N12	E15ET	N- 1	1	
サニー AZ-1	1500		N12	E15ET	N- 1	1	
マーチ	1000	'89. 1～	K 10	MA09ERT	N- 2	1	
			K 10	MA10ET	N- 2	1	
		'88. 8～'88. 12	K 10	MA09ERT	N- 2	1	R仕様
		'85. 2～'88. 7	K 10	MA10ET	N- 9	1	
テラノ	2700	'88. 11～	D21	TD27T	N- 7	左リヤ荷室サイドパネル	
キャラバン	2700	'90. 10～	E 24	TD27Ti	N- 7	助手席シート後部	
			E 24	TD27T	N- 7	助手席シート後部	
		'88. 10～'90. 9	E 24	TD27T	N- 4	助手席シート後部	
バネット ラルゴ	2000	'93. 5～	W30	CD20T	N- 8	3	
		'87. 7～	GC22	LD20T.2	N- 6	第二座席右	
		'86. 5～	GC22	LD20T.2	N-10	第二座席右	
バネット セレナ	1800	'86. 5～	GC22	CA18ET	N- 1	第二座席右	
		2000	'91. 6～	C23	CD20T	N- 8	3



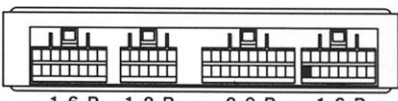
15 P      20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-1



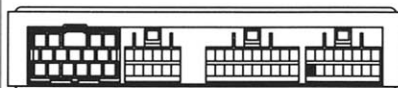
16 P    12 P      20 P    16 P  
16 Pカブラ上段左から1番目      N-2



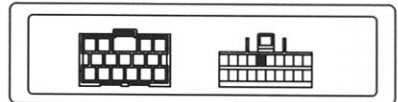
16 P    20 P      20 P    20 P  
20 Pカブラ下段左から3番目      N-3



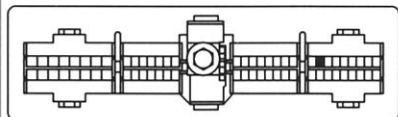
16 P    12 P      20 P    16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-4



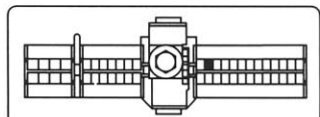
15 P    12 P      20 P    16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-5



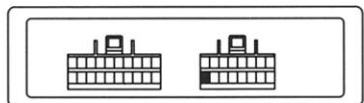
15 P      20 P  
20 Pカブラ上段左から5番目      N-6



16 P    14 P      16 P    18 P  
18 Pカブラ上段左から2番目      N-7



8 P    14 P      26 P  
26 Pカブラ上段左から2番目      N-8

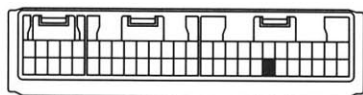


20 P      16 P  
16 Pカブラ下段左から1番目      N-9

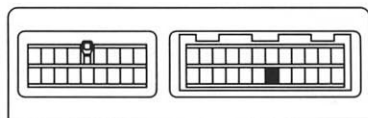
# 車種別車速信号位置図

ミツビシ

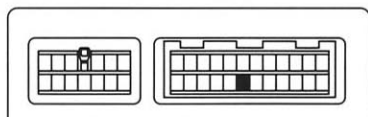
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
GTO	3000	'90.10～	Z16A	6G72	M-4	2	
ギャラン/エテルナ	2000	'92.4～	E84A	6A12	M-4	2	
		'90.10～'92.4	E38A	4G63	M-1	4	
			E39A	4G63	M-1	4	
		'90.10～'92.4	E57A	4D68	M-5	2	
			E77A	4D68	M-5	2	
ランサー-EVOLUTION	2000	'92.10～	CD9A	4G63	M-4	4	
ランサー/ミラージュ	1800	'91.10～	CD5A	4G93	M-4	4	
		'80.1～	A175	G62B	M-3	4	
	1600	'87.10～'91.9	C63A	4G61	M-1	4	
			CB8A	4D68	M-5	2	A/T車のみ
	1800	'91.10～'92.10	CD8A	4D68	M-5	2	A/T車のみ
			CB7A	4D65	M-5	2	A/T車のみ
スタリオン	2600	'88.4～'90.10	CD7A	4D65	M-5	2	A/T車のみ
			A187A	G54B	M-2	4	
リベロ	2000		A183A	G63B	M-2	4	シフトダッシュ
			A183A	G63B	M-3	4	サイクロンターボ
			CB8W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
シャリオ	2000		CD8W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
			N38W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
RVR	2000		N28W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
バジェロ	2800		V46W	4M40	M-7	7	A/T車のみ
ミニカトッポ	660		H31A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
			H36A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
ミニカダンガン	660		H36A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
			H22A	3G83	M-2		運転席足下右壁
			H27A	3G83	M-2		運転席足下右壁
	550		H21A	3G81	M-2		2
			H26A	3G81	M-2		2



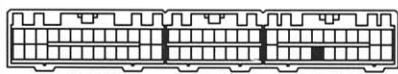
10 P 18 P 24 P  
24 Pカブラ下段左から6番目 M-1



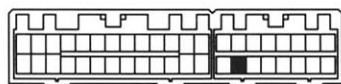
17 P 24 P  
24 Pカブラ下段右から6番目 M-2



13 P 24 P  
24 Pカブラ下段左から6番目 M-3



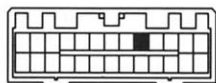
26 P 16 P 22 P  
22 Pカブラ下段左から5番目 M-4



26 P 16 P  
ELC-4A/Tコントロール  
16 Pカブラ下段左から2番目 M-5



26 P 16 P  
26 Pカブラ下段右から6番目 M-6



26 P  
ELC-4A/Tコントロール  
26 Pカブラ上段右から5番目 M-7

# 車種別車速信号位置図

## マツダ

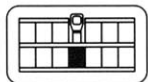
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
ユーノス コスモ		'90. 3～	JS3SE	13B	MA-3	5	EC-ATコントロールユニット
			JSESE	20B	MA-3	5	EC-ATコントロールユニット
		'90. 3～	JS3SE	13B	MA-4	4	クルーズコントロールユニット
			JSESE	20B	MA-4	4	クルーズコントロールユニット
ルーチェ		'86. 9～'91. 4	クルーズコントロール付車		MA-1	7	クルーズコントロールユニット
			A/T車		MA-5	5	EC-ATコントロールユニット
RX-7		'91. 10～	FD3S	13B	MA-6	4	
		'89. 10～'91. 10	FC3S	13B	MA-2	7	クルーズコントロールユニット
			FC3S	13B	MA-1	7	クルーズコントロールユニット
ファミリア	1800	'92. 1～	BG8Z	BP-ZET	MA-7	2	
	1600	'85. 10～'89. 7	BFMR	B6	MA-1	2	クルーズコントロールユニット
オートザムAZ-1	660	'92. 8～	PG6SA	F6A	MA-8	9	

## ホンダ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
レジェンド	2000	'88. 10～'91. 10	KA5	C20A	H-1	運転席シート下	

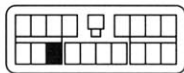
## スバル

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
レガシィ	2000	'93. 10～	BD5/BG5	EJ20HD	F-3	7	
		'91. 6～'93. 9	BC5/BF5	EJ20G	F-1	7	
インプレッサ	2000		GC8/GF8	EJ20	F-1	5	
レオーネ	1800	'86. 11～		EA82	F-2	7	



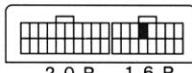
13 P

クルーズコントロールユニット  
13 Pカブラ下段左から4番目  
MA-1



18 P

クルーズコントロールユニット  
18 Pカブラ下段左から3番目  
MA-2



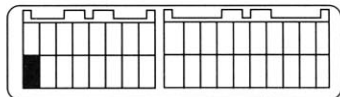
20 P 16 P

EC-ATコントロールユニット  
16 Pカブラ上段左から4番目  
MA-3



20 P

クルーズコントロールユニット  
20 Pカブラ下段左から3番目  
MA-4



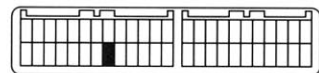
16 P 20 P

EC-ATコントロールユニット  
16 Pカブラ下段左から1番目  
MA-5

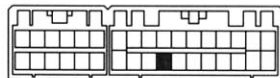


26 P 16 P 12 P 22 P

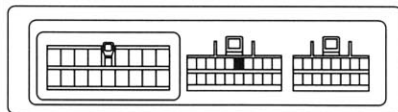
22 Pカブラ上段左から5番目  
MA-6



26 P 22 P  
26 Pカブラ下段右から6番目  
MA-7



12 P 22 P  
22 Pカブラ下段左から4番目  
MA-8



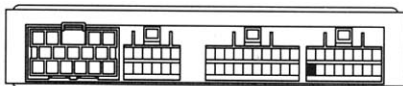
17 P 20 P 16 P

20 Pカブラ上段右から5番目  
H-1



26 P 16 P 12 P 22 P

12 Pカブラ下段左から2番目  
F-1



15 P 12 P 20 P 16 P

16 Pカブラ下段左から1番目  
F-2



16 P 12 P 22 P  
22 Pカブラ下段右から1番目  
F-3

# 車種別車速信号位置図

## スズキ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
ジムニー	660		JA11C	F6A	S-2	3	
			JA11V	F6B	S-3	3	
セルボモード	660		CN31S	F6A	S-2	3	
			CN21S	F6A	S-2	6	
カプチーノ	660		EA11R	F6A	S-2	6	
アルトワークス	660		CN21S	F6A	S-2	6	
			CP21S	F6A	S-2	6	
			CR22S	F6A	S-2	6	
			CS22S	F6A	S-2	6	
			CA72V	F5A	S-1	6	
	550		CC72V	F5A	S-1	6	
PG6SS			F6A	S-2	9		
キャラ	660						

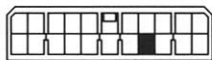
## ダイハツ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
シャレード	1000		G100S	CB70	D-3	3	
ミラ	660	'94. 9~	L500	EF-JL	D-4	3	
			L502	JB-JL	D-4	3	
			L512	JB-JL	D-4	3	
		'92. 8~'94. 9	L200	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
			L210	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
			L220	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
		'90. 3~'92. 8	L200	EF-XL/EF-JL	D-1	3	
			L210	EF-XL/EF-JL	D-1	3	
			L220	EF-XL/EF-JL	D-1	3	

## イズミ

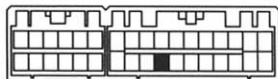
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
ジェミニ	1600		JT191	4XE1-T	I-2	運転席足下右壁	
			JT190	4XE1	I-2	1	
	1500		JT151	4XC1	I-2	運転席足下右壁	
			JT150	4XC1	I-1	1	
ビッグホーン	1700		JT641	4EE1-T	I-3	運転席足下右壁	
ミュー	3100		UBS69	4JG2	I-3	運転席足下右壁	
	3100		UCS69	4JG2	I-3	運転席足下右壁	





21 P  
21 Pカブラ下段右から4番目

S-1



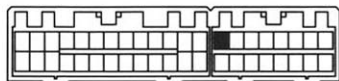
12 P      22 P  
22 Pカブラ下段左から4番目

S-2



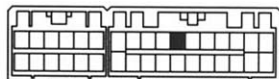
16 P      22 P  
22 Pカブラ下段左から2番目

S-3



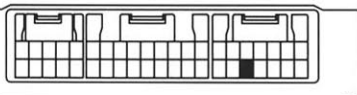
26 P      16 P  
16 Pカブラ上段左から1番目

D-1



12 P      22 P  
22 Pカブラ上段左から5番目

D-2



10 P      18 P      14 P  
14 Pカブラ下段左から3番目

D-3



26 P      16 P      12 P  
16 Pカブラ下段右から2番目

D-4



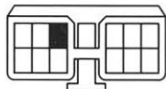
15 P      20 P  
20 Pカブラ下段右から4番目

I-1



32 P      24 P  
24 Pカブラ上段左から3番目

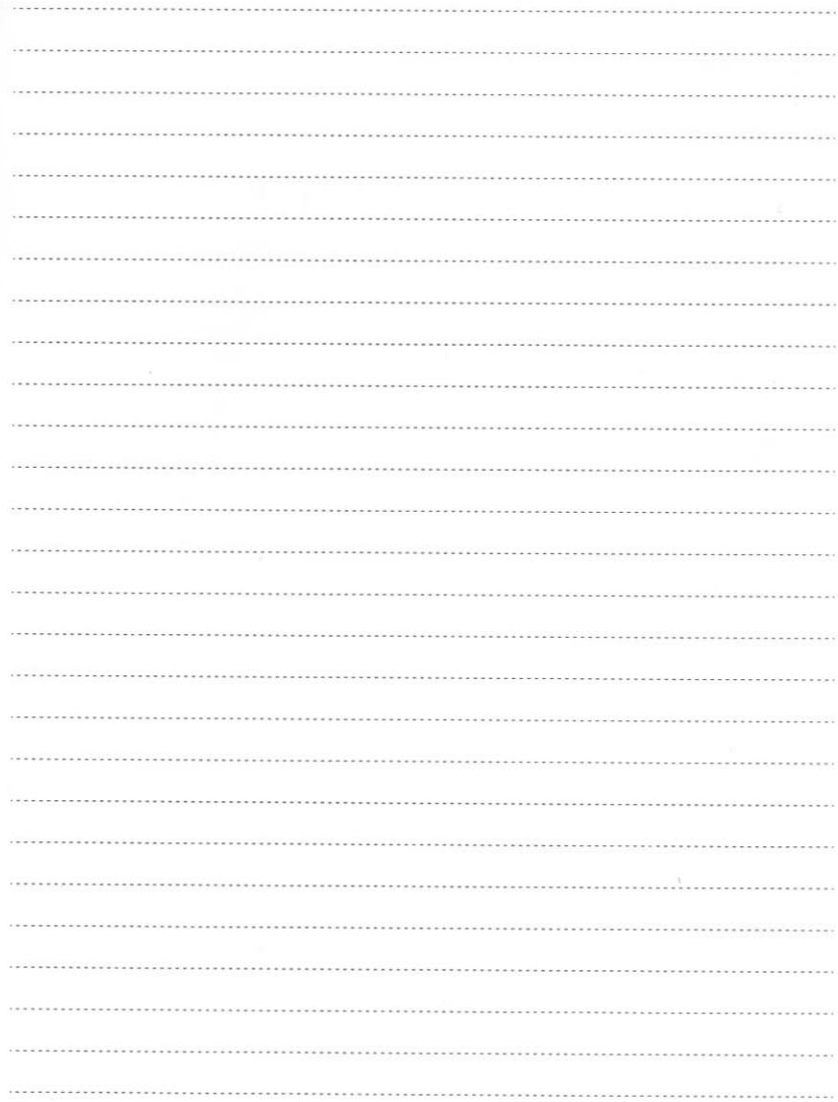
I-2



13 P  
QOSコントローラー  
13 Pカブラ上段左から3番目

I-3





# 仕 様

寸 法	W87.5mm×H20mm×D94mm
重 量	130グラム(本体のみ)
本体ハーネスの長さ	150mm
使用電圧範囲	10～16V
消費電流	最大0.3A

株式会社トラスト 本社  
〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番5 TEL.0479(77)3000

第2版 平成10年6月印刷

**TRUST CO.,LTD.**

MADE IN JAPAN.